

# 第1号議案 令和4年度事業報告ならびに収支決算の承認について

## I 令和4年度事業報告

### 1. 総括

山形県農業協同組合青年組織協議会は、農業・JAを取り巻く環境変化や経済連携交渉の動向を踏まえ、農政運動を展開してきた。また、食料自給率の向上や食農教育への取り組み推進などの消費者に対する農業理解促進の取り組みを実施してきた。

令和4年度は、本県においても甚大な被害が発生した8月の記録的豪雨をはじめ、急激な円安、長期化する生産資材価格高騰など、農業者を取り巻く環境は依然として厳しいものであった。

また、食料安全保障の強化が叫ばれている中、政府では、「食料・農業・農村基本法」（以下、「基本法」という）の検証・見直しが進められており、JAグループでは、国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産する「国消国産」というメッセージを発信している。

こうしたなか、本協議会では活動指針・政策提言集であるポリシーブックに基づき、歩みを進めてきた。

まず、基本法の検証・見直しにあたっては、本協議会においても、組織討議を実施し、農業を担う青年組織として意見の積み上げを行った。

次に、県選出国會議員との意見交換会を実施し、盟友の将来利益を最優先に、要請活動ならびに本県農業における課題と解決策について協議を行った。

加えて、県産農産物の消費拡大を目的に「JA YOUTH 山形 県産農産物消費拡大プロジェクト」を実施した。県産農産物を使用した料理動画・紹介動画をSNSに公開し、県産農畜産物の消費拡大に取り組んだ。

また、正確な情報に基づく理論武装で、さまざまな難題に対応する力をつけるため、「日本農業新聞」『地上』の普及・学習活動推進運動を実施するとともに、農業者の声をJAグループの自己改革に反映するため、山形県JA女性組織協議会と連携し、JA山形中央会役員との意見交換会を実施した。

さらに、青年組織の活動の強化・発展を図るため、県青年大会において、JA青年の主張発表大会、JA青年組織活動実績発表大会等を開催した。そのほか、次代の地域農業およびJA運動のリーダー育成に資するため、各種セミナーへの参加促進を行うとともに、本県農業の振興に向け、ポリシーブックの作成・活用を推進した。

最後に、本協議会は、今後とも地域農業の担い手として、国民の食を守る責務と誇りをもって、農業現場が抱える課題克服のために、活動を展開していく必要がある。

以下、令和4年度事業経過を報告する。

(1) J A 青年部ならびに県青協の活性化対策に向けた取り組みについて

① J A 青年組織基盤強化・組織活性化対策

盟友拡大支援事業を通して、県内における J A 青年部組織活動の活性化を図った。

② 組織リーダーの養成推進

単組委員長・部長・事務局合同会議の開催や、全青協が開催する Web セミナーへの参加促進を図ることにより、J A 青年部組織強化、組織リーダーの養成を行った。

③ 単組委員長・部長・事務局合同会議、J A 青年の主張発表・青年組織活動実績発表山形県大会の開催

6 月 10 日、組織強化対策の一環として、第 1 回単組委員長・部長・事務局合同会議ならびに幹部研修会を実施した。

また、12 月 10 日、第 2 回単組委員長・部長・事務局合同会議ならびに J A 青年の主張発表・J A 青年組織活動実績発表山形県大会を開催した。

結果は以下の通りであり、最優秀賞受賞者 2 名は東北・北海道ブロック大会に出場し、J A 青年の主張発表、J A 青年組織活動実績発表ともに優秀賞を獲得した。

【令和 4 年度 J A 青年の主張発表山形県大会】

【最優秀賞】

・ J A 庄内みどり青年部稲川支部 土 門 秀 康 君

【優秀賞】

・ J A てんどう青年部 清 野 正 浩 君

・ J A 新庄市青年部 叶 内 勇 輔 君

・ J A 山形おきたま南陽地区青年部南陽東部支部 外 山 貴 俊 君

【令和 4 年度 J A 青年組織活動実績発表山形県大会】

【最優秀賞】

・ J A 山形おきたま米沢地区青年部 近 田 智 信 君

【優秀賞】

・ J A やまがた青年部東金井支部 長 岡 和 樹 君

・ J A 金山青年部 伊 藤 洸 郁 君

・ J A 庄内たがわ青年部 石 栗 聡 君

④ 東北・北海道ブロック・J A 全青協との連携

6 月 13 日～14 日に北海道で開催された「絆強化拡大事業」に参加し、東北・北海道ブロック盟友間での情報交換・交流を図った。

また、1 月 18 日～19 日に青森県で開催された「東北・北海道ブロック青年大会」に 19 名、2 月 21 日～22 日に千葉県ならびに Web 併用で開催された「第 69 回 J A 全国青年大会」に 10 名の盟友が参加した。

⑤ 県内全青年部でのポリシーブック作成に向けた取り組みの展開

山形県版ポリシーブックを年次改訂し、J A 青年組織の問題の共有化を図った。

⑥ 広報機能の充実・強化

J A 全農山形提供のラジオ番組「J A 全農山形旬ナビ！」に出演し、J A 青年部および県産農畜産物の P R を行った。

また、J A 共済連山形提供の「J A 共済おはよう！セーフティドライブ」へのラジオ出演を行い、農作業事故防止の呼び掛けを実施した。

さらに、J A 全中の「J A 女性・青年組織広報活動支援事業」を活用し、「農」「食」をPRすることを目的に、「J A YOUTH 山形 オリジナルカレンダー」を作成し、各市町村、県内小学校に配布した。

## (2) 国民的合意形成運動および政策要求・農政運動の展開について

### ① ポリシーブックの周知活動ならびに政策提言等の実施

青年部の意見を国の施策に反映させるため、11月1日～2日に県選出国會議員との農政問題懇談会ならびにポリシーブックを活用した意見交換会を開催した。

また、単組におけるポリシーブックの周知活動、ポリシーブックを活用したJ A、行政との意見交換会の実施を支援した。

### ② 基本農政の確立を求める運動の展開

J A グループは、持続可能な農業・地域づくりに向け、引き続き自己改革に取り組みながら、万全な政策の確立・推進に取り組みわが国の食と農と生命を守る必要がある。このことから、東北・北海道地区のJ A グループの意思を反映するため、6月13日に北海道で開催された「食と農と生命を守る北海道・東北地区J A 代表者集会」に3名の盟友が参加した。

本県においても、国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産する「国消国産」というJ A グループのメッセージに県民からの支持を得たうえで、生産者と消費者の協働により「食料安全保障の強化」を実現することが喫緊かつ最優先の課題となっている。我が国の食と農と生命を守るため、「食料安全保障の強化」に必要な政策の実現と、それを支える県民理解の醸成に向け、8月18日に開催された「食と農と生命を守る山形県J A 代表者集会」にて意見表明を行った。

また、食料・農業・農村基本法の検証・見直しへの意思反映に向け、「食料・農業・農村基本法の見直しに関するJ A グループの基本的考え方」にかかる組織討議を実施した。

### ③ 手作り看板や1分間動画の作成による自発意識の向上と消費者へのPR活動

地域住民に農業の大切さ等をPRするため、J A 全農山形の後援により第30回手づくり看板コンクールを実施し、本協議会ホームページ（総投票数224票）、山形県農林水産祭（総投票数2,394票）において一般投票を募った。

応募総数33作品のうち、県コンクール最優秀賞・優秀賞の3作品（第73回通常総会資料表紙参照）は全国コンクールへ出品した。

#### 【県コンクール最優秀賞】

- ・ J A 山形おきたま白鷹地区青年部東根支部

#### 【県コンクール優秀賞】

- ・ J A 山形おきたま川西地区青年部大塚支部
- ・ J A 庄内たがわ青年部新余目支部

#### 【県コンクール優良賞】

- ・ J A てんどう青年部

- ・ J A さがえ西村山青年部河北支部
- ・ J A さがえ西村山青年部朝日支部
- ・ J A みちのく村山尾花沢青年部
- ・ J A 新庄市青年部
- ・ J A 山形おきたま川西地区青年部中郡支部
- ・ J A 鶴岡青年部北支部
- ・ J A あまるめ青年部
- ・ J A 庄内みどり青年部八幡支部

また、農業関係者や消費者に対し、農業や J A 青年部活動について P R するため、第 6 回県青協 1 分間動画コンクールを実施した。

結果は以下の通りであり、県コンクール最優秀賞作品は東北・北海道ブロック大会へ出品した。（本協議会 Facebook 参照）

**【県コンクール最優秀賞】**

- ・ J A やまがた青年部

**④ 県産農産物の P R 活動の展開**

県青協 YouTube、Facebook を活用した「県産農産物消費拡大プロジェクト」を通じて、各地の農産物の P R 活動を実施した。

**(3) 食農教育への積極的参画**

**① 県青協ホームページや動画共有サイト、ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）を活用した食農教育活動の展開**

J A 青年部の活動紹介や各地の農産物の P R を目的に、「J A Y O U T H 山形 県産農産物消費拡大プロジェクト」を通じて、動画を作成・公開した。

また、県青協食農教育活動発展支援事業を通じて、新型コロナウイルス感染拡大の影響による食農教育活動の停滞等を防ぐため、各 J A 青年部およびその支部が行う小学校等への出前授業（Web 授業、教材の送付等）等の食農教育活動を支援した。

**② 県内青年部による食農教育活動の展開**

10 月 15 日～16 日に天童市「山形県総合運動公園」で開催された「山形県農林水産祭」に出展し、県青協食農教育活動「来て！見て！学ぼう！ J A 青年部の食農教育」として、一般消費者への食農教育ならびに県産米消費拡大を図ることを目的に、県青協役員が生産した県産米を用いたポップライスを調理・配布した。

**(4) 農業経営の確立に向けた学習活動の展開について**

**① 地域農業の中核的役割を担うための研修会・学習活動の実践について**

3 月 25 日に第 72 回通常総会および幹部研修会を実施し、ジェトロ山形長谷川美樹氏を講師に迎え、農産物の輸出に関する研修を行った。

6 月 10 日に第 1 回単組委員長・部長・事務局合同会議ならびに幹部研修会を行い、農林中金総合研究所 平澤明彦氏ならびに J A 全中を講師に迎え、食料安全保障に関する研修を行った。

## ② 「日本農業新聞」や『地上』等の購読・学習運動の展開について

我々農業者の意見の政策反映は勿論、より幅広い層を巻き込む地域活動展開のため、正確な情報に基づく理論武装で、さまざまな難題に対応する力が求められるなか、唯一の農業専門日刊紙として、農家・地域目線の切り口で情報を発信している「日本農業新聞」の学習活動推進運動を実施した。

また、地域農業の担い手であるJA青年組織の存在意義について、確認・共有しあい、今後の活力ある組織活動ならびに組織活性化に資することを目的として、青年部活性化企画号として特集が組まれる『地上』11月号の購読・学習運動を実施した。取り組みの結果、7単組が購読目標を達成した。目標達成単組にはJA山形県青年大会にて表彰を行った。

さらに、学習会を実施した単組へ購読代金の一部を助成した。

## (5) JA運営への参画とJA改革の実践について

11月21日に、今後の組織活動に資することを目的に、山形県JA女性組織協議会との共催により、JA山形中央会役員と意見交換会を開催し、組織の課題や地域農業振興方策等について意見交換を行った。

## 令和4年度事業実施報告書

月 日	会 議 ・ 研 修 等	場 所	出 席 者
3月11日	令和3年度監査委員会	山形市霞城公民館 会議室	役員6名、事務局
3月11日	第1回役員会	山形市霞城公民館 会議室	役員10名、事務局
3月25日	第2回役員会	「協同の杜」JA研修所	役員10名、事務局
3月25日	県青協第72回通常総会ならびに幹部研修会	「協同の杜」JA研修所 (Web開催)	代議員23名・来賓・ 役員・事務局：57名
4月14日	第3回役員会	山形市霞城公民館 会議室 (Web併用)	役員11名、事務局
4月22日	東北・北海道ブロック青年組織協議会通常総会	福島県：JAビル	会長、事務局
4月22日	第1回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	福島県：JAビル	会長、事務局
5月6日	第2回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	Web	会長、事務局
5月19日	第3回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	東京都：JAビル	会長、事務局
5月19日	第69回JA全青協通常総会 第1回JA都道府県青年組織委員長・事務局合同会議	東京都：JAビル	会長、事務局
5月27日	第4回役員会	「協同の杜」JA研修所 (Web併用)	役員9名、事務局
6月10日	令和4年度第1回単組委員長・部長・事務局合同会議および幹部研修会	「協同の杜」JA研修所 (Web開催)	役員、委員長、部長、 盟友、事務局：34名
6月13日	食と農と生命を守る北海道・東北地区JA代表者集会	北海道：共済ホール	会長、盟友、事務局
6月13日	東北・北海道ブロック絆強化拡大特別事業 (農政研修会)	北海道：ホテル日航ノースラ ンド帯広	会長、盟友、事務局
6月14日	東北・北海道ブロック絆強化拡大特別事業 (現地視察)	北海道：JAめむろ	会長、盟友、事務局
7月15日	第5回役員会	「協同の杜」JA研修所 (Web併用)	役員9名、事務局
7月27日	佐藤崇史君を激励する会	岩手県：ホテルニューカーリー ナ	会長
7月28日	第4回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	岩手県：岩手県産業会館	会長、事務局
7月28日	第2回JA都道府県青年組織委員長・事務局合同会議	岩手県：岩手県産業会館	会長、事務局
7月29日	第1回作目別・課題別部会	岩手県：岩手県産業会館	会長、事務局
7月30日	視察研修	岩手県内	会長
8月18日	食と農と生命を守る山形県JA代表者集会	山形県総合文化芸術館	会長
8月23日	第5回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	Web	会長、事務局
9月15日	第6回役員会	「協同の杜」JA研修所 (Web併用)	役員9名、事務局
9月27日	第2回作目別・課題別部会	東京都：JAビル	会長、事務局

## 令和4年度事業実施報告書

月 日	会 議 ・ 研 修 等	場 所	出 席 者
9月28日	全国ポリシーブック研修会	東京都：J Aビル	会長、事務局
10月15日 ～16日	令和4年度 県青協食農教育活動「来て！見て！学ぼう！J A青年部の食農教育！」（第70回山形県農林水産祭）	山形県総合運動公園	役員11名、事務局
10月21日	上半期監査委員会	「協同の杜」J A研修所	役員5名、事務局
10月21日	第7回役員会	「協同の杜」J A研修所 (Web 併用)	役員8名、事務局
10月31日	第6回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	東京都：J Aビル	会長、事務局
10月31日	令和4年度J A都道府県青年組織委員長・事務局拡大合同会議	東京都：TKP東京駅日本橋 カンファレンスセンター	会長、副会長1名、事務局
11月1日	第3回作目別・課題別部会	東京都：J Aビル	会長、副会長2名、委員1名、事務局
11月1日	県選出国會議員との農政問題懇談会	東京都：霧笛屋 新大手町ビル店	役員8名、単組参加者4名、県女性協、事務局
11月2日	県選出国會議員との意見交換会	東京都：衆議院第一議員会館等	役員9名、単組参加者4名、県女性協、事務局
11月5日	令和4年度最上地区農協青年組織連絡会秋季大会	新庄市民プラザ	副会長1名
11月5日	令和4年度J A山形県庄内地区青年大会	J A鶴岡 振興センター	副会長1名
11月8日	令和4年度J A山形おきたま青年大会	J A山形おきたま本店	副会長1名
11月15日	第8回役員会	「協同の杜」J A研修所 (Web 併用)	役員10名、事務局
11月21日	J A山形中央会役員との意見交換会	山形県J Aビル	役員9名、県女性協、事務局
12月10日	令和4年度第2回単組委員長・部長・事務局合同会議	「協同の杜」J A研修所	役員10名、盟友・事務局21名 計31名
12月10日	令和4年度J A山形県青年大会	「協同の杜」J A研修所	来賓8名、役員10名、盟友・事務局63名 計81名
1月18日	第7回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	青森県：ホテルニューキャッスル	会長、事務局
1月18日 ～19日	令和4年度東北・北海道地区J A青年大会	青森県：ホテルニューキャッスル	役員3名、単組盟友、事務局
2月1日	第9回役員会	「協同の杜」J A研修所 (Web 併用)	役員8名、事務局
2月20日	第8回東北・北海道ブロック委員長・会長・事務局合同会議	東京都：J Aビル	会長、事務局
2月20日	第4回J A都道府県青年組織委員長・事務局合同会議	東京都：J Aビル	会長、事務局
2月21日 ～22日	第69回J A全国青年大会	千葉県文化会館 (Web 併用)	役員、盟友、事務局計10名

## II 令和4年度 一般会計収支決算書

自 令和4年 3月 1日  
至 令和5年 2月28日

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	前年度同期 決算額 (C)	差引 (B-A)	摘 要	進捗率	前年比 (B/C)
会 費	990,520	990,520	1,002,180	0	各青年部から	100.00%	98.84%
助 成 金	3,022,300	3,022,300	3,022,300	0	中央会 280,000、農林中金 971,200 全農山形 1,124,000、共済連山形 647,100	100.00%	100.00%
雑 収 入	116	100,059	500,049	99,943	貯金利息、 東北・北海道種強化拡大事業ブロック助成金等	86257.78%	20.01%
繰 越 金	3,983,064	3,983,064	2,985,208	0		100.00%	133.43%
合 計	7,996,000	8,095,943	7,509,737	99,943		101.25%	107.81%

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	前年度同期 決算額 (C)	差引 (B-A)	摘 要	進捗率	前年比 (B/C)
組織強化対策費	3,039,000	1,361,529	728,011	△ 1,677,471	全国・ブロック会籍、研修会参加費、 学習活動等	44.80%	187.02%
営農活動推進費	1,602,000	873,622	1,145,560	△ 728,378	活動実績・主催発表会費、 手づくり看板コンクール、動画コンクール等	54.53%	76.26%
農政対策費	1,100,000	427,234	216,914	△ 672,766	農政対策、食農教育活動費等	38.84%	196.96%
情宣活動費	100,000	10,118	74,992	△ 89,882	広報活動等	10.12%	13.49%
会 議 費	200,000	216,302	169,855	16,302	総会、委員会費、監査委員会費	108.15%	127.35%
事 務 費	25,000	36,740	20,151	11,740	送金手数料等	146.96%	182.32%
旅費・交通費	450,000	468,560	396,560	18,560	役員会旅費・通信費等	104.12%	118.16%
役員報酬	370,000	370,000	370,000	0	会長 100,000×1名、副会長 50,000×1名 委員 20,000×5名、監査委員 10,000×2名	100.00%	100.00%
負 担 金	390,000	406,820	389,130	16,820	全青協負担金、ブロック青協負担金	104.31%	104.55%
雑 費	20,000	10,000	15,500	△ 10,000		50.00%	64.52%
予 備 費	700,000	0	0	△ 700,000	※ 周年事業積立金200,000円を含む。	0.00%	-
合 計	7,996,000	4,180,925	3,526,673	△ 3,815,075		52.29%	118.55%

収入計 8,095,943 円

支出計 4,180,925 円

差 額 3,915,018 円



### Ⅲ 令和4年度 農政活動資金特別会計収支決算書

自 令和4年 3月 1日  
至 令和5年 2月28日

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	前年度決算額 (C)	差引 (B-A)	摘 要	進捗率	進捗率 (B/C)
農政活動拠出金	436,800	437,840	443,560	1,040	各青年部から	100.2%	98.7%
繰 越 金	1,338,604	1,338,604	1,124,480	0		100.0%	119.0%
合 計	1,775,404	1,776,444	1,568,040	1,040		100.1%	113.3%

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	前年度決算額 (C)	差引 (B-A)	摘 要	進捗率	進捗率 (B/C)
行 動 費	1,520,340	564,075	229,436	△ 956,265	上京運動の行動費等	37.1%	245.9%
資 材 費	250,000	0	0	△ 250,000	諸資材代等	0.0%	-
事 務 費	5,000	0	0	△ 5,000	送金手数料等	0.0%	-
雑 費	64	0	0	△ 64		0.0%	-
合 計	1,775,404	564,075	229,436	△ 1,211,329		31.8%	-

収入計 1,776,444 円

支出計 564,075 円

---

差 額 1,212,369 円

# 監 査 報 告 書

規約第9条の規定にもとづき令和4年度（令和4年3月1日から令和5年2月28日）での業務の執行・会計の状況につき、監査した結果、適正であることを報告いたします。

令和5年3月7日

監査委員 佐々木 康 裕  
監査委員 齋 藤 聖 人

